SHARP

ウォーターオーブン

クラウドサービスガイド

形名

エイ エックス　エックスダブル

AX-XW400

エイ エックス　エイ　ダブル

AX-AW400

簡単設定 2ページを ご覧ください。

この製品は、無線LAN機能を搭載しています。
無線LAN機能の設定をおこなって、ヘルシオとのお料理時間をお楽しみください。

接続完了後は、ヘルシオに以下のマークがオレンジ色に点灯していることを確認して、ご使用ください。

- コネクトランプ
- 通信状態表示

音声対話で、献立相談ができる

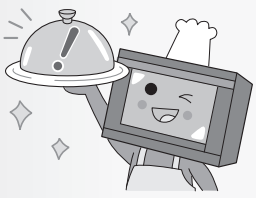
おすすめメニューを教えてくれる

音声で、手動調理の設定ができる

わが家の好みを覚えてくれる

お役立ち情報を教えてくれる

スマートフォンと連携できる



- ヘルシオに保存したメニューのレシピをスマートフォンで確認
- スマートフォンでメニュー検索してヘルシオに送信
- 調理したメニューのタイトルや写真を編集し、ヘルシオに登録

もくじ

		ページ
準備する	無線LAN機能の設定方法 ●ヘルシオの無線LAN機能を設定する ●スマートフォンとヘルシオを連携する	2
	安全上のご注意	4
	使用上のご注意	4
	無線LAN使用上のご注意	5
使ってみる	ヘルシオに話しかける ●話しかけのコツ ●話しかけ言葉について	6
	音声で「献立の相談」をする	8
	音声で「手動調理の設定」をする ●わが家のオリジナル料理を覚えさせる	9
	ヘルシオレシピ(サイト)のメニューをダウンロードする	10
	ダウンロードしたメニューを保護をする・削除する	11
必要なときに	操作部と画面の説明	12
	[お手入れ・設定]から無線LAN機能を設定する	14
	こんなときは？ ●接続できないとき ●音声対話ができないときなど	16
	本製品で使用している知的財産権など	18
	シャープクラウドサービス利用規約	20
	無線LAN機能に関する仕様	23
	サポートページのご案内	裏表紙

ご使用の前に、製品に同梱されているクックブック(取扱説明編)もあわせて、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

このクラウドサービスガイドは、クックブック(取扱説明編／料理編)と保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

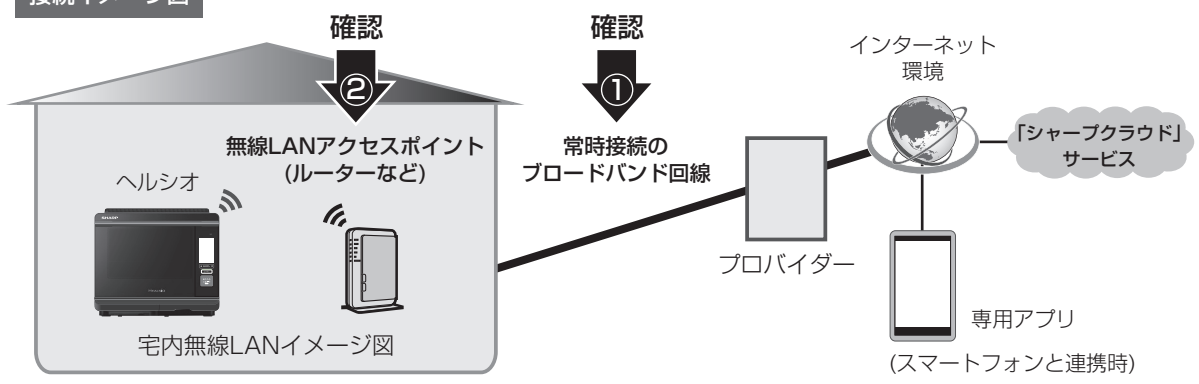
無線LAN機能の設定方法

1 まず、必要な環境をお確かめください

① **常時接続のブロードバンド回線※**
高速通信が可能で、常時インターネット接続サービスが受けられる回線。(光回線やCATV回線など)

② **無線LANアクセスポイント機器(ルーターなど)**
プッシュボタン方式対応のもの。(ボタンを押すだけで機器との接続設定が完了できるもの)

接続イメージ図



※インターネットに接続する際に、毎回ID認証をおこなう場合はご利用になれません。光回線をおすすめします。
ADSL回線のご利用は、ネットワーク接続が不安定であるため、おすすめできません。
ダイヤルアップ、モバイルルーターやスマートフォンのテザリングで、ご利用することはできません。
常時接続のブロードバンド回線環境がない場合は、まずインターネットの接続サービスをおこなっている「プロバイダー」や、光回線・CATV回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。
詳しくは、お買いあげの販売店や「プロバイダー」、「回線事業者」などにご相談ください。

2 シャープクラウドサービス 利用規約を確認してください

本規約の内容について同意が必要です。(20 ページ)をお読みください。

3 次ページの

ヘルシオの無線LAN機能を設定する

必要に応じて

スマートフォンとヘルシオを連携する

(専用アプリが必要です)

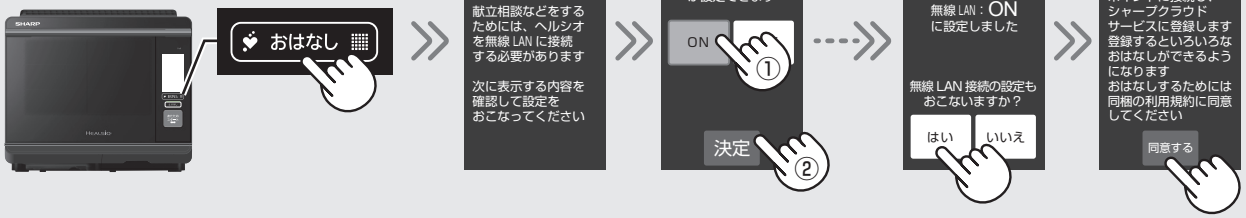
をおこなってください

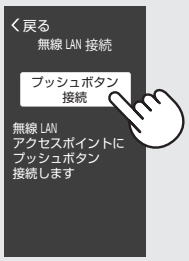
- 音声対話機能の対応言語は、日本語のみです。
- 本製品の音声合成ソフトウェアには、HOYAサービス株式会社の「VoiceText」を使用しています。
「VoiceText」は、Voiceware社の登録商標です。
- 本書で記載している画面、イラスト、ヘルシオの発話内容は説明用のものであり、実際と異なる場合があります。
- インターネット接続や専用アプリのダウンロード、スマートフォンでの操作などに必要な通信費は、お客様のご負担になります。
- シャープクラウドサービスや専用アプリは、バージョンアップにより内容が変更されることがあります。
また、予告なくサービスを停止する場合があります。
- 「Android」はGoogle Inc. の商標です。「iPhone」「iPod touch」「iPad」は、Apple Inc. の商標または登録商標です。
そのほか、説明書の中で記載されている会社名、団体名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

ヘルシオの無線LAN機能を設定をする

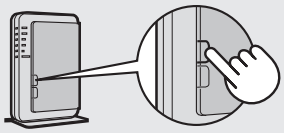
設定の途中で操作がわからなくなったときは、[とりけし]を押して、**[お手入れ・設定]から無線LAN接続を設定する**(14 ページ)で設定してください。

(初期画面)(12 ページ)で
操作部の[おはなし]を押す





宅内の無線LANアクセスポイント(ルーターなど)の設定ボタンを押して、接続できる状態にする (例：長押しするなど)



製品によって設定ボタンの名称や位置は異なります。お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。



この表示が出たときは(16 ページ)

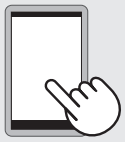
操作部の[とりけし]を押すと、(初期画面)に戻ります。
コネクトランプ 、通信状態表示 がオレンジ色に点灯すれば接続完了です。
さっそく、話しかけてみましょう。(6 ページ)

ご注意

- 無線LAN接続後は、常時通信をおこなっているため(コネクトランプが点灯します)、ヘルシオの電源が切れない設定となります。長期間使用しないときなど電源を切りたいときは(14 ページ)をご覧ください。

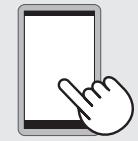
スマートフォンとヘルシオを連携する

スマートフォンと連携しなくても、ヘルシオ本体のみで使用できるクラウドサービス(献立相談など)は、ご利用いただけます。



① スマートフォンをヘルシオと同じ無線LANアクセスポイント(ルーターなど)に接続する

使えるスマートフォン、タブレット端末などの携帯端末機器
Android™ 4.1 以降のスマートフォン、iOS 8 以降のiPhone、iPod touch、iPad に対応しています。(2017年4月現在) ただし、無線LAN機能に対応していないスマートフォンはご利用できません。



② 専用アプリ「COCORO KITCHEN」をダウンロードし、画面の説明通りに設定をおこなう
設定の途中でヘルシオの操作も必要です。



「COCORO KITCHEN」をダウンロードしてください。
(専用アプリは無料)

https://cboard.cloudlabs.sharp.co.jp/cocoroapp/download/kitchen/

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を、
次のように区分して説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

■ お守りいただく内容の種類を、
次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけないこと。
❗	しなければならないこと。

⚠警 告

⃠ ● **病院内など電波を発する機器の使用が禁止されている場所に設置しない**
(医療機器の誤作動の原因)

❗ ● **医療用ペースメーカーを装着している場合は、本製品から装着部位を15cm以上離して使用する**
(医療機器の誤作動の原因)
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

使用上のご注意

- 本製品と無線LANアクセスポイント間の電波状態が悪い場合は、無線LANアクセスポイントの本体やアンテナの向きを調整することで電波状態が改善されることがあります。
  また、無線LANアクセスポイントを本製品に近付けたり、無線LAN中継器を利用することで改善される場合もあります。
- ネットワーク接続を中止したい場合は、[**お手入れ・設定**]→[**無線LAN**]→[**無線LAN ON/OFF**]で[**OFF**]にしてください。
- 廃棄したり、第三者に譲渡する場合、第三者から譲渡された場合は、[**設定消去**]をおこなってください。(13 ページ)
- 一般的な無線LAN機器として、ご家庭宅内でお使いください。
- 次のような場所では使用しないでください。
  - 病院内や医療機器のある場所、またその近く
  - 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近く

  (ご注意いただきたい電子機器の例：
  補聴器、医療用ペースメーカー、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など)
- クラウド音声対話機能や専用アプリを利用するためには、それぞれの利用規約に同意する必要があります。
- スマートフォンと連携してご利用中に、スマートフォンを買い替える場合は、新しいスマートフォンに専用アプリをダウンロードして、再度、初期設定をおこなってください。

■シャープサポートページのQ&A情報

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html

無線LAN使用上のご注意

無線LANをご利用の場合は、電波や個人情報などに関して守らなければならない注意事項があります。
次の内容、およびご使用の無線LANアクセスポイントの取扱説明書を必ずご覧のうえ、正しくお使いください。
お客様、または第三者による誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

■ 電波に関する使用上のご注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
  また、本製品は日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵していますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  ・本製品内蔵のモジュールを分解／改造すること。
- 本製品を次のような場所で使用した場合、機能が制限されることがあります。
  ・本製品と同じ周波数帯(2.4GHz)を利用する無線通信機器であるBluetooth、その他特定小電力無線機器の近く。
- 本製品では加熱中は無線LAN通信を停止しています。本製品以外の電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところでは、一時的に電波状態が悪くなり、ご利用できなくなる場合があります。

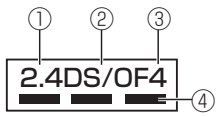
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

① 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに無線LANアクセスポイントの使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、シャープヘルシオサポートページの専用フォームからご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談ください。

③ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、シャープヘルシオサポートページの専用フォームからお問い合わせください。

- 本製品の無線LAN機能は、以下の仕様に対応しています。
  ・IEEE802.11b/g/n
  (暗号方式「WEP」は、セキュリティ強度が低いため対応しておりません)
- 本製品が使用する無線の周波数帯の仕様は次の通りです。



①2.4：2.4GHz帯を使用する無線設備を表します。
②DS/OF：変調方式がDS-SS方式/OFDM方式であることを示します。
③4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
④▬▬▬：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味しています。

■ 個人情報(セキュリティ関連)に関する使用上の注意事項について

- 無線LAN機器をご利用の場合は、暗号設定有無にかかわらず電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
- 無線LANは、電波を利用して本製品と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波は、ある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、通信内容を盗み見られる／不正に侵入されるなどの可能性があります。
- 無線接続設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
- 廃棄したり、第三者に譲渡する場合、第三者から譲渡された場合は、[**設定消去**]をおこなってください。(13 ページ)

■ その他

- すべての無線LANアクセスポイントおよび住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。
  JATEによる技術基準適合認証を受けた無線LANアクセスポイントをご使用ください。
  また、次のような場所では、電波が届かなくなったり、電波が途切れたりすることがあります。
  ・コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物内 ・障害物の近く ・同じ周波数を利用する無線通信機器の近く
- 本製品の無線LANは1～13チャンネルに対応しています。これ以外のチャンネルに設定されている無線LANアクセスポイントとは通信できません。
- 無線LANと電子レンジは、同じ周波数帯を利用しています。本製品での加熱中は無線LAN通信を停止していますが、本製品以外の電子レンジの使用中は一時的に電波状態が悪くなりご利用できない場合があります。

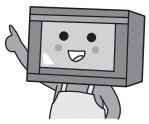
ヘルシオに話しかける

ヘルシオで無線LAN機能の設定(3ページ)ができたら、話しかけてみましょう

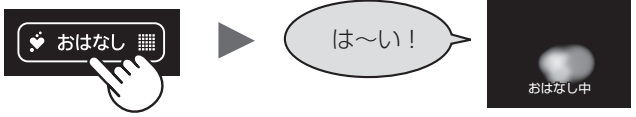
話しかけのコツ

のマークがオレンジ色に点灯していることを確認して、話しかけてください。

- 初めから終わりまで、はっきりした言葉で話す。
  (特に最初と最後はやや強めに)
  例えば「おはよう」の「お」と「う」はやや強めに発声する。
  また、「お・は・よ・う」など区切らない。
- 語尾はのばさない。(「おはよー」など)
- 極端な抑揚はつけない。
- 速すぎない速度で話す。
- マイクに極端に近付いて話しかけない。

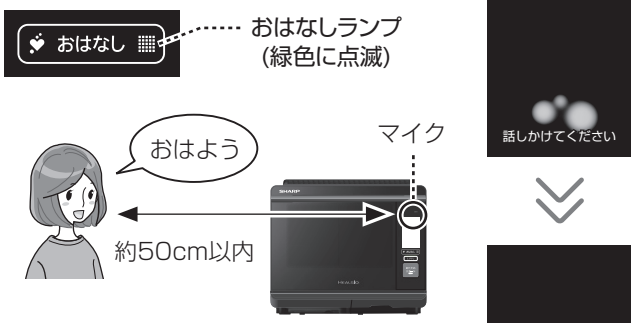


1 ドアを閉めて、おはなしを押す



- ドアを開けていたり、初期画面以外を表示しているときは、**おはなし**を押しても受け付けません。
  (画面が消えているときは除く)
- 返事の言葉や画面の表示内容は異なることがあります。

2 おはなしランプが緑色に点滅したらマイクに向かって話しかける

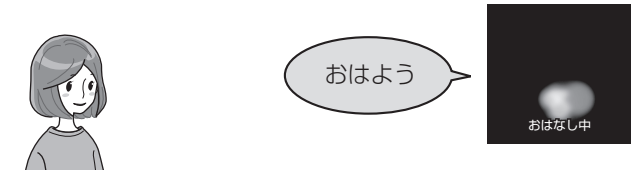


- 「**話しかけてください**」を表示します。
- ヘルシオから約50cm以内の場所で話しかけてください。
- 「**聞いています**」の画面表示のときに、続けて話しかけると、正しく認識できません。
- 言葉を正しく認識できなかったときは、聞き返すことがあります。
  聞き返したときは、もう一度話しかけてみてください。

- 音声を聞き取った後、「**考え中**」を表示します。



3 ヘルシオが返事をします



- 対話をすぐに終了させたいときは、ドアを開けるか、**とりけし**を押します。
  (初期画面に戻ります)
- ヘルシオの音量は変更できます。
  クックブック(取扱説明編)をご確認ください。

話しかけ言葉について

● 話しかけるとき、下記のようにキーワードを加えると、スムーズに対話することができます。

やりたいこと、キーワード		話しかけ言葉の例
献立の相談をする	おまかせの相談	● **今晩、**何作ろうかな？
	苦手な食材やジャンルを除く	● **ピーマンを使わない**メニューを教えて
	食材(**豚肉、じゃがいも、にんじん**…)	● **豚肉を使った**メニューを教えて
	ジャンル(**和食、中華、洋食**…)	● **和食**のメニューを教えて
	ヘルシオの**調理時間**	● **10分で**作れるメニューを教えて
	料理名(**ハンバーグ、ピザ**…)	● **ハンバーグ**のメニューを教えて
	カロリー	● **300kcal以下**のメニューを教えて
	健康・美容サポート(美容サポート、若々しさサポート…) 美容サポートとは、料理編 144 ページ	● **美容** ● **若々しさ** ● **お肌**　サポートメニューを教えて
	ヘルシー食(糖尿病、脂質異常症、高血圧…) ヘルシー食とは、料理編 122 ページ	● **糖尿病向け**のメニューを教えて
手動調理の設定をする		● **レンジ、600W、5分** ● **ウォーターオーブン、1段、予熱なし、160℃、20分**
お手入れや音の設定をする		● **庫内クリーン**　● **クエン酸洗浄** ● **音量を変更したい**

● 上記は一例です。この他にも、あいさつなど、さまざまな対話を通じて、メニューの提案をしてくれます。
(話しかけ言葉の例：おはよう、ただいま、何作ろう？)
詳しくは、クラウドサービス「COCORO KITCHEN」のWebサイトでご確認ください。

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/cloud/index.html

ご注意

- 動作環境や話しかたなどの条件によっては、音声が正しく認識されないなど、意図した検索結果が得られない場合があります。
- 話しかけの他に、周囲の音(テレビの音・物音・話し声など)も認識して返事をする場合があります。テレビの音などは音量を下げてから、音声対話を開始してください。
- 画面に「 高温 」の表示が出ているときは、音声対話ができません。「 高温 」表示が消えてから、お使いください。
- 調理中は、無線LAN通信を停止しているので、音声対話ができません。
- 話しかけても、おはなしランプが緑色に点滅したままで反応がないときは、ひと呼吸おいてから大きめの声で話しかけてください。
- 通信速度やサーバーの状況によっては、ヘルシオの返事に時間がかかったり、返事ができないことがあります。

音声で「献立の相談」をする

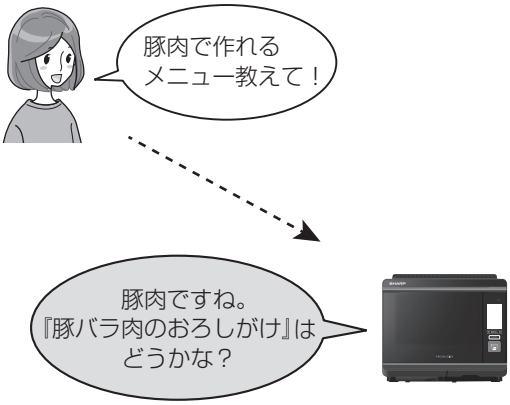
初期画面 の状態で操作します

1



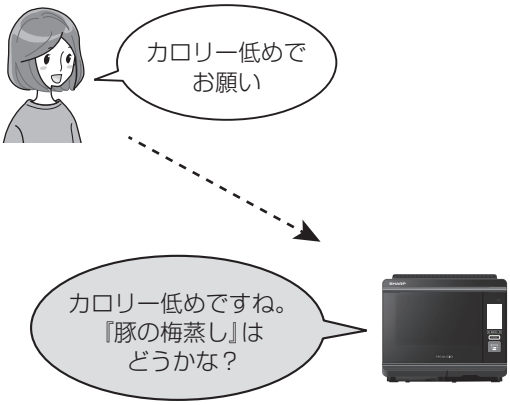
2

おはなしランプが緑色に点滅したら…



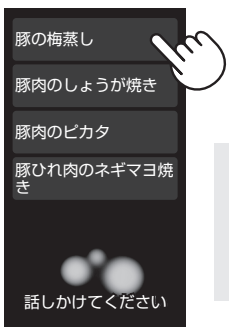
3

おはなしランプが緑色に点滅したら…



4

表示されたメニューから1件選ぶ



表示したメニュー(最大4件)で目的のものがない場合は、「ほかには？」と話しかけてみましょう。

5

選んだメニューがダウンロード、表示されます。

選んだメニューに関連する副菜メニューとクッキングアドバイス(音声のみ)がある場合、おはなしランプがピンク色に点滅します。
おはなし を押して確認してください。

- **副菜メニュー：**
  選んだメニューと同時に調理できるメニュー
- **クッキングアドバイス：(音声のみ)**
  選んだメニューを作るときのワンポイントアドバイス

メニュー画面



- [**保存する**]を押すと、[**ダウンロードメニュー**]に保存されます。11 ページ
- [**保存せず加熱に進む**]を押すと、加熱スタートの画面 6 になります。
- [**戻る**]を押すと、4 のおすすめリスト表示に戻り、メニューを再度選ぶことができます。
  ※音声対話は終了しています。

メニューの作りかたは、専用アプリ「COCORO KITCHEN」、または下記のヘルシオレシピサイトでご確認できます。

ヘルシオレシピサイト

PC版
http://www.cook-healsio.jp/

スマートフォン版
http://www.cook-healsio.jp/s/

6



- スタートを押すと、加熱がスタートします。



とりけし を押すと、初期画面 に戻ります。

音声で「手動調理の設定」をする

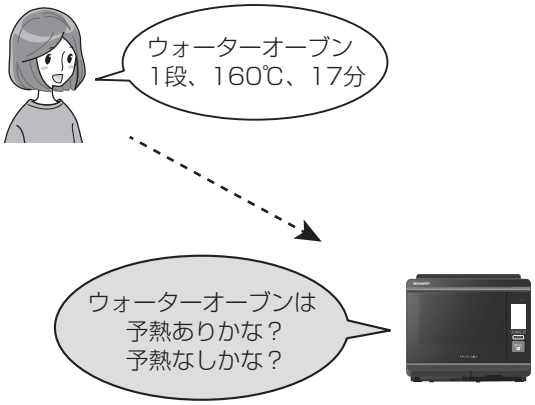
初期画面 の状態で操作します

1



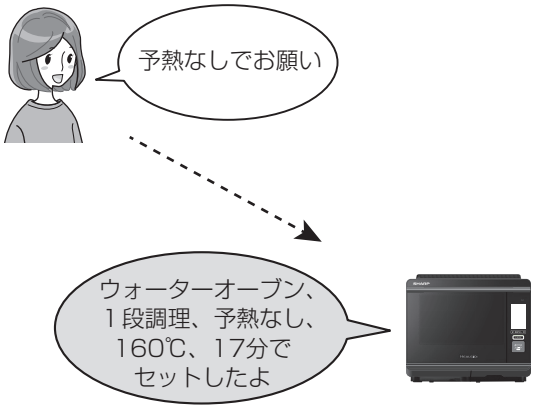
2

おはなしランプが緑色に点滅したら…



3

おはなしランプが緑色に点滅したら…



4

手動調理の設定内容を確認して、**スタート**を押すと加熱が始まります。

設定内容が間違っていた場合、画面操作で修正してください。
※音声対話は終了しています。



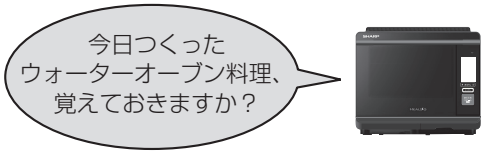
(表示はAX-XW400のものです)

わが家のオリジナル料理を覚えさせる

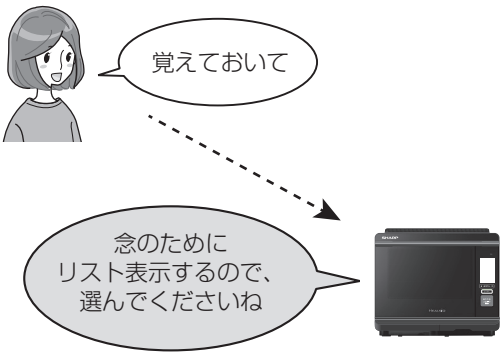
音声、操作キーで設定した手動調理内容を覚えてくれます。(レンジ加熱は除きます)

- 手動調理が終了してから、しばらくすると、おはなしランプがピンク色で点滅します。

①おはなしランプがピンク色に点滅したら、おはなしを押して、ヘルシオからの発話を確認する

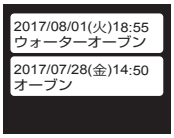


②返事をする



- 「覚えない」など、否定の返事をすると、ヘルシオが発話をして、音声対話を終了し、初期画面に戻ります。

③画面に表示された履歴リストから選び、[保存する]を押すと、[ダウンロードメニュー]に保存されます。 11ページ



手動調理の履歴リスト

- [戻る]を押すと、リスト表示に戻ります。
- 「スマートフォンとヘルシオを連携する」6ページの設定をおこなうと、メニュー名や撮った写真の登録ができます。

こんなこともできます

手動調理後に おはなし を押して「さっきの料理、覚えておいて」と話しかけると、手動調理の履歴リストを表示するので、選んで保存することもできます。

ヘルシオレシピ（サイト）のメニューをダウンロードする

● [**セレクトメニュー**]には、クラウド上にあるヘルシオレシピのメニューから選べる5つの検索カテゴリーがあります。目的のメニューを見つけたら、ダウンロードして、ヘルシオに保存しましょう。
ダウンロードしたメニューは、初期画面の[**メニュー選択**]→[**ダウンロードメニュー**]から呼び出せ、手軽に調理の設定ができます。

例 [閲覧ランキング]からメニューを選び、ヘルシオに保存する

1

初期画面より、[**メニュー選択**]→[**次へ**]→[**セレクトメニュー**]を選ぶ



2

5つのカテゴリーから目的のメニューを選ぶ



3

[**保存する**]を押すと、[**ダウンロードメニュー**]に保存されます。11ページ
[**保存せず加熱に進む**]を押すと、加熱スタート画面になります。
[**戻る**]を押すと、一つ前の画面に戻ります。



材料・作りかたはこちら

▼

ヘルシオレシピサイト

PC版
http://www.cook-healsio.jp/

スマートフォン版
http://www.cook-healsio.jp/s/

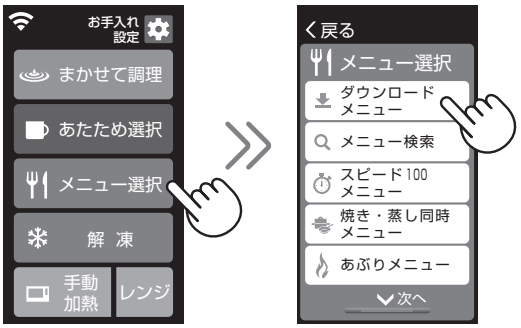
ご注意

● ダウンロードの時間は、通信速度や状況により多少異なりますが、うまくダウンロードできなかった場合は、再度、コネクトランプ・通信状態表示が点灯していることを確認してから、ダウンロードしてください。

ダウンロードしたメニューを保護する・削除する

● ヘルシオにダウンロードしたメニューは[**ダウンロードメニュー**]に保存されますが、その数が30を超えると、保存した日付の古いものから順に削除されます。消したくないメニューは「保護」の設定ができます。(5メニューまで)
ダウンロードをしたメニュー表示のカギマーク を押すと、保護⇔解除が切り換わります。

初期画面 より、[**メニュー選択**]→[**ダウンロードメニュー**]を押す
目的のメニューの画面を表示させて、右上のアイコンを押します。





表示とアイコンの見かた

ダウンロードメニューが保存されている数を表示します。

例 1/30
ダウンロードしたメニューが1つあります。
(最大30メニューの保存ができます)

保護をするとき
(消したくないメニュー)
を押す。→ 黄色に変わります。

保護を解除をするとき
を押す。→ 灰色に変わります。

削除するとき
(ダウンロードメニューから削除します)
を押す。

知っておいてください

● スマートフォンを使って、ヘルシオレシピから
メニューをダウンロードすると、ダウンロードしたメニューがヘルシオに届き、[**メニュー選択**]に New マークが表示され、点滅してお知らせします。



ご注意

● 製品の故障や修理などによって、ダウンロードメニューやメニューごとの分量・仕上がり調節の変更内容など、クラウドサービスが保存している情報が損失する場合があります。
その場合の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作部と画面の説明

● 無線LAN機能に関するおもな表示内容を説明しています。

初期画面



(AX-XW400の操作部)

マイク　話しかけるところです。話しかけのコツ 6 ページ

コネクトランプ
オレンジ色

通信状態表示
オレンジ色
または白色

● この2つがオレンジ色に点灯していると、
無線LAN機能が使える状態です。
献立相談など、ヘルシオと対話ができます。

待機時は、コネクトランプのみ点灯します。
(自動的に電源は切れません)

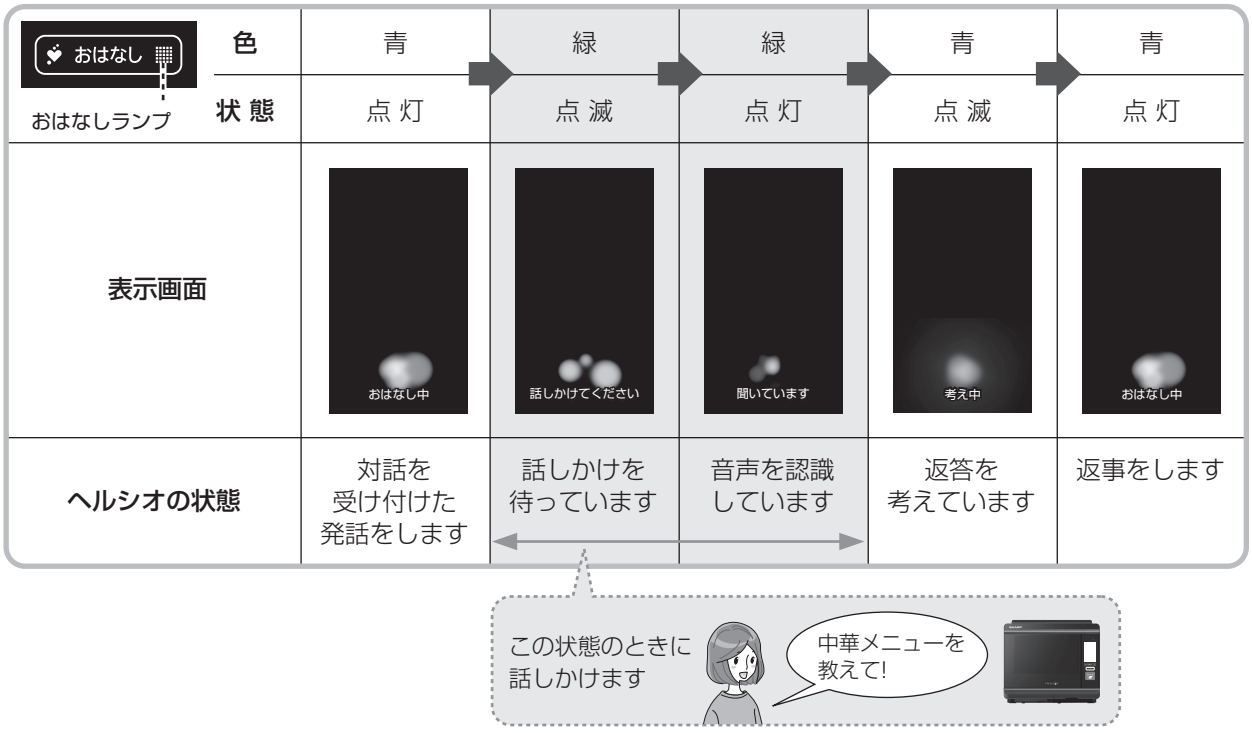
おはなしキー、おはなしランプ　対話するときに押します。下表参照

ドアを閉めて、初期画面を表示しているときに使えます。

● **ピンク色に点滅しているとき**
ヘルシオからのメッセージがあります。
おはなしキーを押して、メッセージを確認してください。

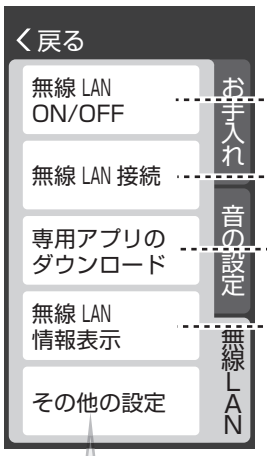
● **黄色に点滅しているとき**は、通信エラーです。

■**おはなしランプとヘルシオの状態**(画面は一例です)



無線ＬＡＮ設定画面

・初期画面の[**お手入れ・設定**]→[**無線LAN**]で表示します。

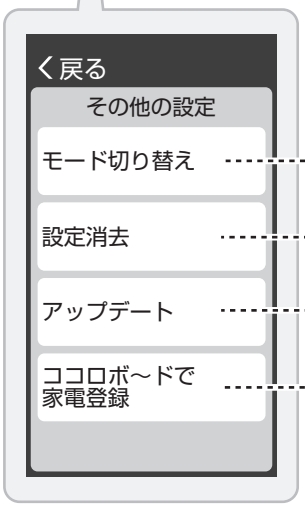


●無線LAN機能の ON/OFF を切り替えます。
- 無線LAN機能を使用しないときや、ヘルシオ本体の電源を切りたいときは **OFF** にします。

●無線LANの接続設定をするときに使います。
- 無線LANアクセスポイント(ルーターなど)を変更するときは、再度接続設定をしてください。

●スマートフォンと連携するときは、こちらの専用アプリが必要です。3 ページ

●本製品のMACアドレス、本製品に割り当てられたIPアドレス、接続先の無線LANアクセスポイント名、接続先の無線LANアクセスポイントの電波強度を表示します。
- 電波強度は、強・中・弱で表わします。



●「シャープクラウド」モードから「ECHONETLite」モードへ切り替えます。
- 「ECHONETLite」モード中に音声対話機能などシャープクラウドサービスを使用する場合は、再度、[**モード切り替え**]をしてください。「ECHONETLite」モードから「シャープクラウド」モードに切り替える場合は、[**設定消去**]をおこなってください。
※モードを変更した場合は、ユーザー情報は消去されます。
「ECHONETLite」モードについて 23 ページ

●セキュリティ確保のために無線LAN設定情報を消去します。
- 本製品を廃棄したり、第三者に譲渡する場合、第三者から譲渡された場合におこないます。

●アップデートの有無を確認します。
- 新しいソフトウェアが見つかった場合、画面に従って、[**OK**]を押していくと、アップデートを実行します。

●ココロボ～ドアプリとヘルシオを連携するときに使います。

セレクトメニュー画面

・初期画面の[**メニュー選択**]→[**次へ**]→[**セレクトメニュー**]で表示します。



セレクトメニュー
クラウド上にあるヘルシオレシピから、メニューの検索とダウンロードができます。10 ページ

●カロリー別
表示されたカロリーを選ぶと、最大8メニューまで表示します。

●人気キーワード
表示された1～5位までのキーワードを押すと、最大8メニューまで表示します。

●高評価メニュー、調理ランキング、閲覧ランキング
1～5位までのランキング形式でメニューを表示します。

[お手入れ・設定]から無線LAN機能を設定する

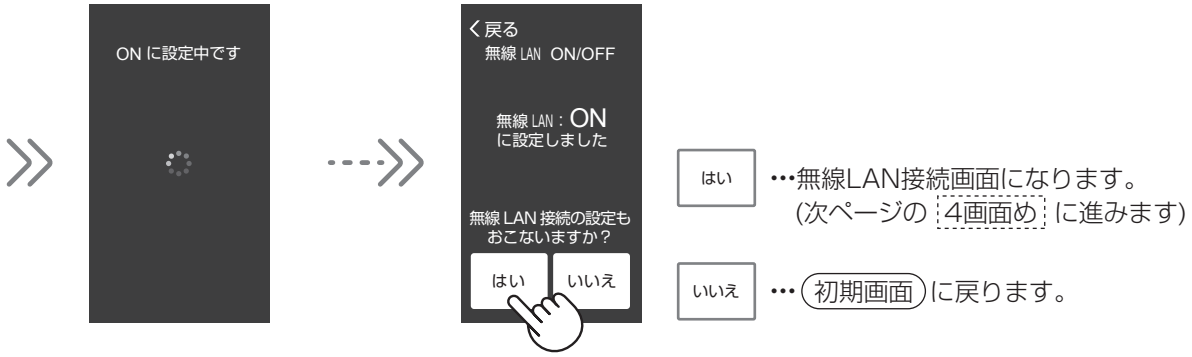
初めて、無線LAN機能の設定をされる場合は、利用規約 (20 ページ) をお読みになり、同意していただく必要があります。
音声による検索などをおこなう場合に、発話した言葉を音声データにして、インターネットを通じて、音声認識サーバーに送信するためです。



1. ヘルシオの無線LAN接続の設定をONにする

[お手入れ・設定]→[無線LAN　ON/OFF]→[ON]→[決定]を押す

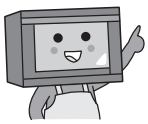




ヘルシオの使用後、無線LANをOFFにしたい場合(電源をOFFにしたい場合)

[お手入れ・設定]→[無線LAN]→[無線LAN　ON/OFF]→[OFF]を押す

- 音声対話をするときは、[ON]に切り換えて、コネクトランプと通信状態表示がオレンジ色に点灯していることを確認してからお使いください。
- 通常、[ON]に設定しておくと、ヘルシオのおはなしが届いたり、メニュー相談がすぐにできて便利です。
(待機中は、画面表示が消え、コネクトランプ (( )) のみ点灯しています)



- **無線LANの接続 1, 2 が完了すると、クラウド音声対話機能※が使えたり、セレクトメニューキーを使ってメニュー検索やダウンロードができる以外にも、色々な使いかたができます。詳しくは、下記サイトをご覧ください。**

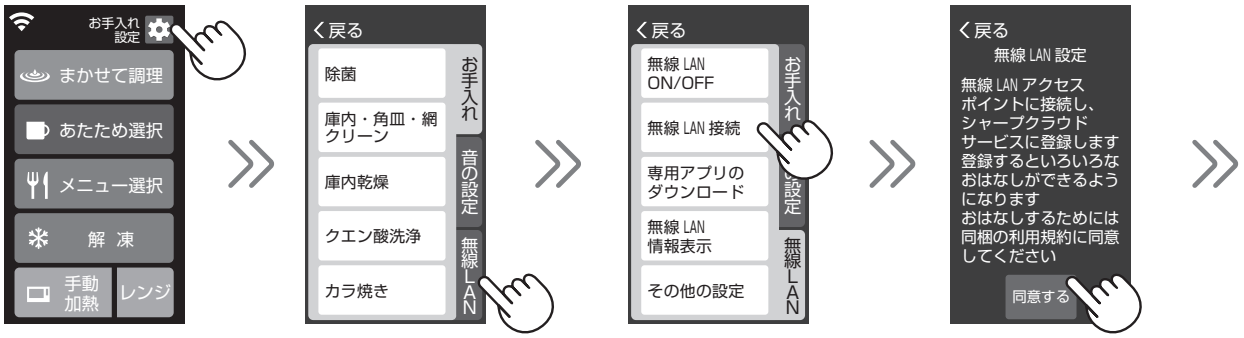
http://www.sharp.co.jp/support/healsio/cloud/index.html

※ヘルシオが音声認識をし、インターネット経由で専用サーバーとやり取りすることで対話できる機能です。この機能により、メニュー相談や手動調理設定などをおこなうことができます。

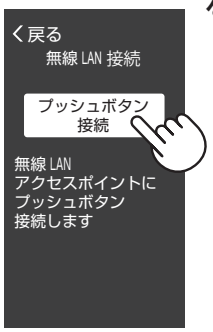
2. 宅内の無線LANにヘルシオを接続する



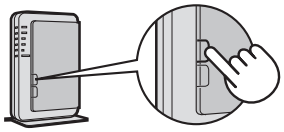
初期画面 より、[お手入れ・設定]→[無線LAN]→
[無線LAN接続]→[同意する]を押す



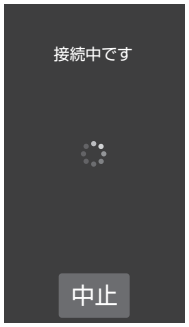
[プッシュボタン接続]
を押す



宅内の無線LANアクセスポイント(ルーターなど)の設定ボタンを押して、接続できる状態にする (例：長押しするなど)



製品によって設定ボタンの名称や位置は異なります。お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。





初期画面 に戻る





チェック!

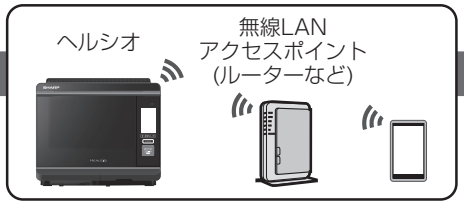
- コネクトランプ
- 通信状態表示

(オレンジ色に点灯)

これで設定完了です！

- 接続に失敗すると、画面でお知らせします。
  アクセスポイントの状態を確認して、
  再度、2 の始めからやり直してください。

必要に応じて、スマートフォンとヘルシオを連携する



① スマートフォンを、本製品と同じ宅内無線LANアクセスポイント(ルーターなど)に接続する。
② 専用アプリをインストールし、画面に従って初期設定をおこなってください。(専用アプリは無料)
設定の途中で、ヘルシオの操作も必要です。専用アプリの画面説明に従って操作してください。

COCORO KITCHEN

https://cboard.cloudlabs.sharp.co.jp/cocoroapp/download/kitchen/

こんなときは？

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。
あわせて、シャープサポートページの「ヘルシオ」に関するページもご確認ください。

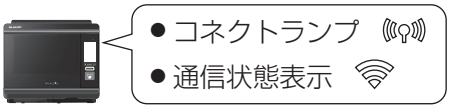
ヘルシオを宅内無線LANに接続できないとき

無線LANアクセスポイント(ルーターなど)の接続確認をするために、以下の順にお調べください。

1 無線LANアクセスポイント(ルーターなど)は「IEEE802.11b/g/n」に対応していますか。	お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書で確認してください	▶ 対応している無線LANアクセスポイントをご用意ください。
2 無線LANアクセスポイントは「プッシュボタン方式対応」(2 ページ)ですか。		▶ 「プッシュボタン方式対応」の無線LANアクセスポイントをご用意ください。
3 セキュリティの暗号化方式は「WEP」以外ですか。		▶ 「WEP」は、対応していません。「WEP」以外に変更してから、次の確認をしてください。
4 無線LANアクセスポイントでSSIDを隠す設定(ステルス設定)をしていませんか。		▶ ステルス設定を解除してから、次の確認をしてください。
5 無線LANアクセスポイントでMACアドレスフィルタリング設定をしていますか。		▶ 本製品のMACアドレスを登録してから次の確認をしてください。MACアドレスは、[**お手入れ・設定**]→[**無線LAN**]→[**無線LAN情報表示**]でご確認ください。
6 もう一度、ヘルシオと無線LANアクセスポイントの接続をしてください。(15 ページ)		▶ 接続できれば完了です。接続できなかった場合は、下記もご確認ください。

次の①～③の順に確認し、それでも接続できない場合は、 シャープサポートページのQ&Aをご確認ください。
① 無線LANアクセスポイントの本体やアンテナの向きを調整する。
② 無線LANアクセスポイントとヘルシオを近付ける。
③ 無線LANアクセスポイントの電源スイッチを入れ直し、無線LANが有効になったことを確認してから、ヘルシオの無線LAN機能をOFF→ONにして、[設定消去]をおこなう。(13 ページ)
無線LANアクセスポイントの再起動には、一般的に5分程度かかります。詳細は、ご利用の無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。

音声対話ができないとき

ドアが開いていたり、(初期画面)以外を表示していませんか？	▶ ドアを閉めて、**とりけし**を押し((初期画面)を表示)、**おはなし**を押して話しかけてください。
本体から離れた場所で話しかけていませんか。	▶ 本体から約50cm以内の場所で、マイクに向かって話しかけてください。(6 ページ)
騒がしい場所で話しかけていませんか。	▶ 周囲の音も認識する場合があります。テレビの音などは、音量を下げてから話しかけてください。
話しかけたあとも、おはなしランプが緑色に点滅したままではないですか？	▶ 音声認識ができていません。ひと呼吸おいてから大きめの声で話しかけてください。
おしゃべりの音量が[**切**]設定になっていませんか。	▶ [**お手入れ・設定**]→[**音の設定**]→[**おしゃべり・メロディの音量**]を確認してください。
コネクトランプ、通信状態表示が点灯していますか。 	▶ 消灯しているときは、音声対話ができません。**調理中**は無線LAN通信を停止しているため、コネクトランプが消灯します。無線LANに接続済みでも、無線LAN機能を**OFF**にすると、コネクトランプが消灯します。無線LAN機能が**ON**になっていることを確認してください。
「**高温**」表示が出ていませんか。	▶ 「**高温**」表示中は、音声認識ができません。表示が消えてから、**おはなし**を押して話しかけてください。

通信エラーが出ているとき(コネクトランプが点滅しているとき)

- 無線LANアクセスポイント(ルーターなど)の接続確認をおこなってください。
  しばらくすると、コネクトランプが点灯する場合があります。
- シャープクラウドサービスとのメンテナンス中は、通信エラーになります。
  メンテナンスをおこなう場合は、下記サポートページでお知らせいたしますので、ご確認ください。

※画面にエラー内容が表示されている場合は、表示の内容に従ってください。

無線LANアクセスポイント(ルーターなど)を変更したとき

- 再度、宅内無線LANに接続し直す必要があります。
  2. 宅内の無線LANにヘルシオを接続する (15ページ) の操作をおこなってください。

スマートフォンの専用アプリに家電登録ができないとき

スマートフォンとの接続確認をするために、以下の順にお調べください。

1 スマートフォンは使用対象機種ですか。	▶ **使えるスマートフォン、タブレット端末などの携帯端末機器** (3ページ) をご確認ください。
2 スマートフォンの画面に無線LANで接続できていることを示すマークが出ていますか。	▶ 出ていない場合、スマートフォンが無線LAN接続できていないので、スマートフォンの無線LANの接続設定をしてください。
3 スマートフォンは本製品と同じ無線LANアクセスポイント(ルーターなど)に接続していますか。	▶ 本製品と同じ無線LANアクセスポイント(ルーターなど)に接続してから、本製品の家電登録をしてください。
4 本製品は第三者から譲渡されたものですか。	▶ 譲渡された場合は、[**お手入れ・設定**]→[**無線LAN**]→[**その他の設定**]→[**設定消去**]→[**OK**]をおこないます。 それ以外の場合は、下記をご確認ください。

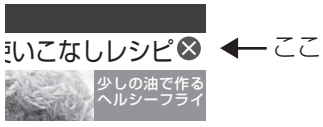
次の①～④の順に確認し、それでも登録できない場合は、シャープサポートページのQ&Aをご確認ください。
① 無線LANアクセスポイント(ルーターなど)の本体や、アンテナの向きを調整する。
② スマートフォンのWEBブラウザでインターネットのページを表示し、ネットワークに正しく接続されているかを確認する。
③ 無線LANアクセスポイント(ルーターなど)とヘルシオを近付ける。
④ ヘルシオの無線LANをOFFにし、1分ほど待って無線LANをONにしてからもう一度設定する。

調理終了前などに流れる表示広告を途中で消したいとき

お役立ち情報の配信について

ヘルシオの使いこなし情報や、食や健康に関するワンポイントアドバイス、食品メーカーからの広告など、耳寄りな情報を調理終了前などに、画面表示や音声で配信することがあります。

- 表示や音声を流さないようにするには、表示右上にある「 ⊗ 」を押します。
  音声のみの広告は、途中で止めることができません。
- 配信回数や、配信停止の方法など、くわしくは、下記のクラウドサービス「COCORO KITCHEN」の「お役立ち情報」をご確認ください。



← ここ

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/cloud/index.html

■その他のお問い合わせやメンテナンスの確認は、下記のシャープサポートページ「ヘルシオ」のQ&Aをご確認ください。
http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html

本製品で使用している知的財産権など

■ ソフトウェア構成
本製品に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

■ 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア
本製品のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。また本製品は、第三者が著作権を所有してフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。
それらの一部には、GNU General Public License(以下、GPL)、GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

■ ソフトウェアに関して
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに各種ライセンス契約の確認方法については、以下のサイトの「AX-XW400/AX-AW400」に関するページをご覧ください。

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html

■ ライセンス表示の義務
本製品に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

●Expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

●Wslay

The MIT License
Copyright (c) 2011, 2012 Tatsuhiro Tsujikawa

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

●libFLAC

Copyright (C) 2000-2009 Josh Coalson
Copyright (C) 2011-2014 Xiph.Org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

●u-boot

The eCos license version 2.0

This file is part of eCos, the Embedded Configurable Operating System. Copyright (C) 1998, 1999, 2000, 2001, 2002 Red Hat, Inc.
eCos is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 or (at your option) any later version.
eCos is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with eCos; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.
As a special exception, if other files instantiate templates or use macros or inline functions from this file, or you compile this file and link it with other works to produce a work based on this file, this file does not by itself cause the resulting work to be covered by the GNU General Public License. However the source code for this file must still be made available in accordance with section (3) of the GNU General Public License. This exception does not invalidate any other reasons why a work based on this file might be covered by the GNU General Public License.
Alternative licenses for eCos may be arranged by contacting Red Hat, Inc. at http://sources.redhat.com/ecos/ecos-license/

BSD 2-clause "Simplified" License
Copyright (C) 2006 David Gibson, IBM Corporation. All rights reserved.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

●OpenSSL

LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.
See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com).
This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.
This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL. This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
* lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

●strace
Copyright (c) 1991, 1992 Paul Kranenburg <pk@cs.few.eur.nl>
Copyright (c) 1993 Branko Lankester <branko@hacktic.nl>
Copyright (c) 1993 Ulrich Pegelow <pegelow@moorea.uni-muenster.de>
Copyright (c) 1995, 1996 Michael Elizabeth Chastain <mec@duracef.shout.net>
Copyright (c) 1993, 1994, 1995, 1996 Rick Sladkey <jrs@world.std.com>
Copyright (C) 1998-2001 Wichert Akkerman <wakkerma@deephackmode.org>
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification,
are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

●wpa_supplicant
wpa_supplicant and hostapd

Copyright (c) 2002-2014, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.
These programs are licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).
If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.
This package may include either wpa_supplicant, hostapd, or both. See README file respective subdirectories (wpa_supplicant/README or hostapd/README) for more details. Source code files were moved around in v0.6.x releases and compared to earlier releases, the programs are now built by first going to a subdirectory (wpa_supplicant or hostapd) and creating build configuration (.config) and running 'make' there (for Linux/BSD/Cygwin builds).

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

●zlib
ZLIB DATA COMPRESSION LIBRARY

zlib 1.2.8 is a general purpose data compression library. All the code is thread safe. The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files http://tools.ietf.org/html/rfc1950 (zlib format), rfc1951 (deflate format) and rfc1952 (gzip format).

All functions of the compression library are documented in the file zlib.h (volunteer to write man pages welcome, contact zlib@gzip.org). A usage example of the library is given in the file test/example.c which also tests that the library is working correctly. Another example is given in the file test/minigzip.c. The compression library itself is composed of all source files in the root directory.

To compile all files and run the test program, follow the instructions given at the top of Makefile.in. In short "./configure; make test", and if that goes well, "make install" should work for most flavors of Unix. For Windows, use one of the special makefiles in win32/ or contrib/vstudio/ . For VMS, use make_vms.com.

Questions about zlib should be sent to <zlib@gzip.org>, or to Gilles Vollant <info@winimage.com> for the Windows DLL version. The zlib home page is http://zlib.net/ . Before reporting a problem, please check this site to verify that you have the latest version of zlib; otherwise get the latest version and check whether the problem still exists or not.

PLEASE read the zlib FAQ http://zlib.net/zlib_faq.html before asking for help.

Mark Nelson <markn@ieee.org> wrote an article about zlib for the Jan. 1997 issue of Dr. Dobb's Journal; a copy of the article is available at http://marknelson.us/1997/01/01/zlib-engine/ .
The changes made in version 1.2.8 are documented in the file ChangeLog.
Unsupported third party contributions are provided in directory contrib/ .
zlib is available in Java using the java.util.zip package, documented at http://java.sun.com/developer/technicalArticles/Programming/compression/ .
A Perl interface to zlib written by Paul Marquess <pmqs@cpan.org> is available at CPAN (Comprehensive Perl Archive Network) sites, including http://search.cpan.org/~pmqs/IO-Compress-Zlib/ .
A Python interface to zlib written by A.M. Kuchling <amk@amk.ca> is available in Python 1.5 and later versions, see http://docs.python.org/library/zlib.html . zlib is built into tcl: http://wiki.tcl.tk/4610 .
An experimental package to read and write files in .zip format, written on top of zlib by Gilles Vollant <info@winimage.com>, is available in the contrib/minizip directory of zlib.
Notes for some targets:
For Windows DLL versions, please see win32/DLL_FAQ.txt
For 64-bit Irix, deflate.c must be compiled without any optimization. With -O, one libpng test fails. The test works in 32 bit mode (with the -n32 compiler flag). The compiler bug has been reported to SGI.
- zlib doesn't work with gcc 2.6.3 on a DEC 3000/300LX under OSF/1 2.1 it works when compiled with cc.
- On Digital Unix 4.0D (formely OSF/1) on AlphaServer, the cc option -std1 is necessary to get gzprintf working correctly. This is done by configure.
- zlib doesn't work on HP-UX 9.05 with some versions of /bin/cc. It works with other compilers. Use "make test" to check your compiler.
- gzdopen is not supported on RISCOS or BEOS.
- For PalmOs, see http://palmzlib.sourceforge.net/

Acknowledgments:
The deflate format used by zlib was defined by Phil Katz. The deflate and zlib specifications were written by L. Peter Deutsch. Thanks to all the people who reported problems and suggested various improvements in zlib; they are too numerous to cite here.
Copyright notice:

(C) 1995-2013 Jean-loup Gailly and Mark Adler
This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.
Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:
1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler
jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

If you use the zlib library in a product, we would appreciate *not* receiving lengthy legal documents to sign. The sources are provided for free but without warranty of any kind.
The library has been entirely written by Jean-loup Gailly and Mark Adler; it does not include third-party code.
If you redistribute modified sources, we would appreciate that you include in the file ChangeLog history information documenting your changes. Please read the FAQ for more information on the distribution of modified source versions.

●JSMN
Copyright (c) 2010 Serge A. Zaitsev

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal
in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

●MD5 Message-Digest Algorithm
Copyright (C) 1991-2, RSA Data Security, Inc. Created 1991. All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this
software for any particular purpose. It is provided "as is"
without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

シャープクラウドサービス　利用規約

ヘルシオ向けシャープクラウドサービス利用規約(以下「本規約」といいます。)は、シャープ株式会社(以下「当社」といいます。)が当社製の対象ヘルシオ(以下に定義します。)を所有されるお客様(個人または法人のいずれであるかを問いません。以下同じ。)向けに提供するヘルシオ向けシャープクラウドサービス(以下「本サービス」といいます。)をお客様がご利用いただくための条件を定めるものです。お客様は、本サービスをご利用いただくにあたっては、本規約をお読みいただき、内容についてご同意の上、ご利用いただくようお願いします。

第1章　総則

第1条　(用語の定義)
本規約における用語を、以下各号のとおり定義します。
(1) 「音声データ」とは、対象ヘルシオに入力された音声情報をいいます。
(2) 「テキストデータ」とは、音声データをテキスト化したものをいいます。
(3) 「認識データ」とは、テキストデータのうち、特定のキーワードが登録された音声認識テーブルと照合し、合致したデータをいいます。
(4) 「検索・相談データ」とは、対象ヘルシオでメニュー検索・相談を行うサービスを利用する際に入力した検索・相談に関する情報をいいます。
(5) 「調理設定データ」とは、対象ヘルシオで調理設定を行うサービスを利用する際に入力した調理設定に関する情報をいいます。
(6) 「星評価データ」とは、対象ヘルシオで調理したメニューに対する評価の登録を行うサービスを利用する際に入力した情報をいいます。
(7) 「利用登録」とは、お客様が、本規約に同意の上、対象ヘルシオの取扱説明書の記載に従って、本サービスを利用するための当社所定の設定を行うことをいいます。
(8) 「対象ヘルシオ」とは、お客様が、利用登録後に本サービスをご利用いただける、当社製のウォーターオーブン「ヘルシオ」(型番:AX-XW300/AX-XW400/AX-AW400)又は後継機種をいいます。
(9) 「対象搭載ソフトウェア」とは、対象ヘルシオに搭載されているソフトウェア、およびアップデート機能によりネットワーク経由で取得するソフトウェアをいいます。
(10) 「本サポートサイト」とは、当社が運用する本サービスのためのサポートサイトで、下記のURLで表示されます。
http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html
(11) 「サーバー」とは、当社または当社の委託先が管理するサーバーシステムをいいます。

第2章　本サービスについて

第2条　(本サービスの内容)
本サービスの内容は、以下の各号に定めるとおりです。
(1) 基本サービス
①音声対話サービス
お客様は対象ヘルシオと音声で対話を行うことができます。
対象ヘルシオが聞き取った音声データをサーバーに送信します。対象ヘルシオは、サーバーでの分析や判断に基づき、発話や、対象ヘルシオの調理設定、メニューダウンロードなどを行います。なお、お客様は、音声を用いて対象ヘルシオの調理開始、停止、途中変更などの操作をすることはできません。
②おすすめサービス
お客様は、対象ヘルシオの利用状況および対象ヘルシオからの問いかけに対するお客様の回答内容に基づいた、おすすめ情報をご利用いただけます。
対象ヘルシオは、お客様の日々の対象ヘルシオの利用状況を自動的にサーバーに送信し、サーバーでの分析に基づいた、お客様に適したおすすめメニューなどのおすすめ情報を提供します。お客様は、当社が提供したおすすめ情報を任意でご利用いただけます。
③メニュー検索・相談サービス
お客様は対象ヘルシオでメニューの検索・相談を行うことができます。
対象ヘルシオは、検索・相談データをサーバーに送信し、その検索・相談データで検索したメニューをお客様に提供します。
(2) その他、前号に規定するサービスの利用に付随するサービス
なお、サービスの変更または追加については本サポートサイトに随時掲載します。詳細については本サポートサイトでご確認下さい。

第3章　プライバシーポリシー

第3条　(当社が収集するお客様の情報の内容)
当社は、本サービスにおいて、以下の各号に掲げる情報(以下「各種情報」といいます)をお客様より取得します。お客様は、当社が各種情報を当社が取得すること、及び各種情報をサーバー上に保存することに同意するものとします。
(1) 利用情報(以下「利用情報」といいます)
① お客様が対象ヘルシオに対して発話した内容とそれに基づく対象ヘルシオの実行結果
・お客様が対象ヘルシオに対して発話した内容(音声データを含みます)
・対象ヘルシオがお客様からの発話に応答して発話する内容または実行結果の情報
・上記の両発話日時情報等
・お客様が入力された以下の情報
a)　検索・相談データ
b)　調理設定データ
c)　星評価データ
② お客様が本サービスを利用して行われた、発話以外での対象ヘルシオの操作内容とそれに基づく対象ヘルシオの実行結果
・メニュー検索・相談の操作等
・対象ヘルシオによる当該操作の実行とその実行結果の情報
・それらの操作・実行・実行結果の日時情報等
・お客様が入力された以下の情報
a)　検索・相談データ
b)　調理設定データ
c)　対象ヘルシオからの問いかけに応じて入力した回答内容
(2) センサー情報(以下「センサー情報」といいます)
① お客様が登録した対象ヘルシオに関する情報(製品ID、MACアドレス等)
② 対象ヘルシオのご利用状況に基づく情報
・調理したメニュー、ダウンロードしたメニュー、調理設定、表示または発話した情報等(広告等の情報も含みます)
③ 対象ヘルシオのセンサーから得られる情報
・ドアの開閉状態
・運転状態・モード・各種設定
・消費電力量等
④対象ヘルシオの操作状況
⑤対象ヘルシオのエラー情報
⑥その他、対象ヘルシオから得られる情報
(3) 個人の識別に関する情報
本サービスでは、お客様個人を特定する情報は取得しませんが、お客様が当社に問い合わせをされた際のメールアドレス等の連絡先に関する情報等が個人情報には含まれます。

第4条　(本サービス利用と情報提供の関連性)
お客様が本サービスを利用される場合、各種情報の当社への提供は必須となります。当社は、提供された情報を第5条(取得した情報の利用目的)に規定する利用目的のために使用します。これらの情報の提供を望まれない場合、本サービスの利用はできませんので、あらかじめご了承ください。

第5条　(取得した情報の利用目的)
1. 当社は、当社が取得した各種情報を以下の目的で利用します。
(1) 本サービスを運用するため、並びに、本サービスの機能改善及び品質向上のため
(2) 対象ヘルシオの稼働状態の確認、故障の診断・検知及び改良のため
(3) 本サービスの利用状況の計測・分析・改良のため
(4) 本サービスの障害・不具合時の調査・対応のため
(5) 音声認識技術または意図解釈技術その他の本サービスに関する技術を活用した、本サービス、本サービス以外の当社サービス、新製品及び新サービスの開発、検討、提供、機能改善及び品質向上のため
(6) 当社の他のサービスの運営・提供等のため(当社が提供する会員サイトである「SHARP i CLUB」、対象ヘルシオ用のスマートフォンアプリや「ココロボ〜ド」等、当社が運営する別のサービスにおいて対象ヘルシオの登録を行われた場合、本サービスを通じてお客様から取得した各種情報を当該別サービスの運営・提供等のために用いる場合があります。詳しい利用目的は、各サービスの利用規約にてご確認ください。)
(7) お客様の対象ヘルシオの利用状況の分析結果に応じた、対象ヘルシオに表示または音声で発話させる方法による当社からの広告またはコンテンツ配信のため
(8) 本サービス及び対象ヘルシオに関連する当社または第三者の情報の配信のため
(9) 第10条(統計情報の取り扱いと匿名加工情報の第三者への提供等)に基づき、各種情報を統計情報または匿名加工情報に加工したうえで自ら利用し、または第三者に提供するため
2. 前項に定める目的以外の目的で、当社が各種情報を利用する場合は、利用目的を明示の上改めてお客様の同意を得るものとします。
3. 当社は、お客様が本サービスのご利用を中止された後も、既に取得した各種情報については引き続き保存または利用することができるものとします。但し、当社が取得してから一定期間が経過したものについては廃棄することがあります。
4. 当社は、以下のいずれかの場合を除き、各種情報を第三者へ提供しません。
(1) 予めお客様から同意を得た場合
(2) 第10条(統計情報の取り扱いと匿名加工情報の第三者への提供等)に基づき各種情報を加工したうえで提供する場合
(3) 法令または官公庁の要請により開示が必要な場合

第6条　(問い合わせ)
当社が、お客様の本サービスの利用により取得した各種情報に関する削除等のご請求またはお問い合わせについては、下記のURLに記載のお問い合わせ窓口にご連絡ください。
http://www.sharp.co.jp/privacy/inquiry.html

第7条　(保護管理責任者)
各種情報の保護管理者は、当社 IoT通信事業本部　IoTクラウド事業部長とします。

第8条　(委託)
当社は、本サービスの提供のために、お客様から取得する各種情報の取扱いを、各種情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部事業者に対し委託する場合があります。

第9条　(共同利用)
当社は、当社が取得、保存した各種情報を以下のとおり共同で利用できるものとします。
1. 共同利用される情報の項目
・第3条(当社が収集するお客様の情報の内容)に記載する情報
2. 共同利用する者の範囲
・シャープエンジニアリング株式会社
・シャープエレクトロニクスマーケティング株式会社
・沖縄シャープ電機株式会社
・シャープビジネスソリューション株式会社
・株式会社NTTデータSBC
・シャープエネルギーソリューション株式会社
・シャープファイナンス株式会社
3. 共同利用する目的
・対象ヘルシオの保守及び修理サービスを提供するため
4. 共同利用される情報の管理について責任を有する者
当社 IoT通信事業本部　IoTクラウド事業部長

第10条(統計情報の取り扱いと匿名加工情報の第三者への提供等)
当社は、当社が取得、保存した各種情報を以下のとおり加工したうえで、当社内で利用し、または第三者へ提供することがあります。
1. 個人が識別できないよう十分な人数分の元情報を統計化処理して統計情報を作成し、これを研究・学会発表、マーケティングその他当社の事業活動において活用し、またはコンテンツ提供企業もしくは広告配信企業等本サービスと提携する企業、研究機関・大学等の第三者に提供するため。
2. 特定の個人を識別することができず(それ自体では個人を特定できず、かつ通常想定される外部情報との照合でも個人を特定できない)、かつ加工の元になった個人情報を復元できない形式とした匿名加工情報(以下「匿名加工情報」といいます)を作成し、当社において第5条(取得した情報の利用目的)の目的で利用するため。また、当社は、匿名加工情報を元に特定の個人を識別する行為を禁止し、提供する情報が匿名加工情報であることを明示したうえで、以下に示す目的のため第三者に匿名加工情報を提供することがあります。

a) コンテンツ／サービスの利用状況の報告のため
・ 提供先 ：
本サービスにコンテンツを提供するコンテンツ事業者／サービス提供事業者
・ 利用目的:
利用料金算出のため。または、利用状況の分析によるコンテンツ／サービス選定または開発、改善等のため
・ 提供する情報の項目:
コンテンツ／サービス利用に関する情報（利用時刻、視聴時間、利用回数等）
・ 提供方法:
電磁的記録物での送付、または、電磁的記録の送信
b) 広告掲載結果に関する報告のため
・ 提供先 ：
本サービスに広告出稿を行う事業者、放送事業者、広告代理店等メディア関連企業、マーケティング調査会社等
・ 利用目的:
広告の効果分析のため
・ 提供する情報の項目:
広告掲載に関する情報（表示数、発話数、配信時間等）
・ 提供方法:
電磁的記録物での送付、または、電磁的記録の送信
c) センサー情報および利用情報を用いた発話･嗜好解析技術等、家電の利用状態に関する研究のため
・ 提供先 ：
家電のデータ解析に関連する研究機関(データ解析関連企業、大学、研究機関等)
・ 利用目的:
家電の利用状態に関する研究、並びに当社または提供先の新規商品、新規サービス開発のため
・ 提供する情報の項目:
利用･稼動に関する情報（発話情報、センサー情報、位置情報、稼動時間等）
・ 提供方法:
電磁的記録物での送付、または、電磁的記録の送信

第11条（第三者提供の際のオプトアウト）
当社は、お客様から前条に規定する第三者への提供の停止の求めを受けた際、利用停止を行うことが困難な場合を除き、本サービスの提供に支障がない範囲で提供を停止します。第6条(問い合わせ)に記載するお問い合わせ窓口にご相談下さい。停止の求めを受けた場合、当社は受付後順次対応しますが、提供停止までの間には一定の日数をいただくことがあります。

第12条（他利用者の同意）
お客様が第三者に対象ヘルシオ及び本サービスを利用させる場合は（以下、当該第三者を「他利用者」といいます）、他利用者にも本規約にご同意いただいた上で利用させてください。他利用者が本規約に同意せず対象ヘルシオ及び本サービスを利用したことにより生じるいかなる損害についても当社は責任を負いません。

第4章 本サービスの利用について

第13条（本サービスの利用手続および停止方法）
1. お客様は、対象ヘルシオの取扱説明書の記載に従って利用登録をしていただくことにより、本サービスをご利用いただくことができます。なお、本規約に同意いただけない場合には、本サービスを利用いただくことはできません。
2. お客様は、利用登録後、対象ヘルシオの取扱説明書の記載に従って設定を変更することにより、いつでも本サービスの利用を停止することができます。

第14条（本サービスを利用するための機器等）
1. お客様は、本サービスを利用していただくために必要な対象ヘルシオ、無線LAN機器、通信回線その他必要となる機器につきましては、お客様の費用と責任にて用意するものとします。
2. 本サービスを利用いただくために必要なインターネット接続サービスのプロバイダー料、通信費等インターネットによる通信に必要となる諸費用は全てお客様に負担いただきます。なお、本サービスに利用登録された後、対象ヘルシオは、無線LAN機器を介して自動的にインターネットへの接続を行い、サーバーにアクセスします。なお、携帯電話等向けの通信回線を用いて本サービスを利用される場合は、パケット通信料金をお客様に負担いただきます。利用にあたっては、パケット通信料定額サービスへのご加入をおすすめします。これらの機器、インターネット回線等の不具合により、お客様が本サービスの利用に支障をきたしたとしても、当社は一切責任を負いません。

第15条（本サービスの利用地域）
本サービスは、日本国内に限り利用いただけます。

第16条（お客様の責任）
1. 対象ヘルシオ及び本サービスの利用に関しては、お客様の責任にて行うものとします。
2. 対象ヘルシオ及び本サービスの利用において、お客様が第三者に損害を与え、または第三者との間で紛争が生じた場合は、当社に帰責性のある場合を除き、そのお客様が自己の費用と責任で解決するものとします。
3. 対象ヘルシオ及び本サービスの利用に関連して、お客様が当社に損害を与えた場合は、そのお客様がその損害を賠償するものとします。
4. お客様が第三者と共同で対象ヘルシオ及び本サービスを利用する場合(以下、当該第三者を「他利用者」といいます)、お客様が自らの責任において、他利用者から本規約に対する同意を得たことを当社に保証した上で行うこととします。

第17条（当社による本サービスの利用停止または利用登録の抹消、登録情報の削除）
1. 当社は、お客様が次のいずれかに該当すると判断した場合は、事前に通知することなく、本サービスの全部もしくは一部の利用を停止し、または利用登録を抹消することができます。これによりお客様または第三者に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負いません。
(1) 本規約または本サービスと連携する各種サービスに関する個別規約に違反した場合
(2) 第21条(禁止事項)の禁止事項に該当すると当社が判断した場合
(3) お客様により登録された対象ヘルシオによる本サービスの利用が2年以上ない場合
(4) 当社の業務遂行上または技術上の支障がある場合
(5) その他、お客様による利用操作に不適切な行為があると当社が判断した場合
2. 前項により利用登録を抹消された場合、お客様が登録されていた対象ヘルシオの設定は削除され、お客様が設定されていた個別のサービス等も使用できなくなります。
3. 当社は、次のいずれかの場合、利用情報を削除することができます。
(1) お客様から対象ヘルシオの譲渡または盗難等を理由に、利用情報の削除の申し出があった場合
(2) お客様から利用情報が第三者に使用されていること等を理由に、利用情報の削除の申し出があった場合
(3) その他利用情報の削除の申し出がお客様からあった場合

第18条（お客様への通知･連絡）
1. 本サービスに関する通知は、ご利用中の対象ヘルシオにて、画像または音声を通じて、または本サポートサイトに掲載することにより行うものとします。
2. 本規約に定める通知（第28条（本規約の適用または変更）に定める通知を含む）は、お客様に到達したか否かにかかわらず、本サポートサイトに掲載し、または対象ヘルシオにて、画像または音声を通じて配信した時点をもって、お客様に到達したものとみなします。

第19条（本サービスの利用の中断および停止等）
1. 当社は、天災地変、戦争等の不可抗力、その他非常事態が発生しまたは発生するおそれがある場合、システムの保守･点検を緊急的に行う必要が発生した場合、通信障害または設備障害への対応を余儀なくされた場合、その他やむを得ない事由が生じた場合は、お客様に対する事前の通知なく、本サービスの全部または一部を一時的に中断または停止することができます。これによりお客様または第三者に損害が生じたとしても、当社は一切責任を負いません。
2. 当社は、お客様に60日間の予告期間をもって通知することにより、本サービスの全部または一部を終了させることができます。

第20条（本サービスの変更、追加）
1. 当社は、業務上の都合により、お客様に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部を変更または追加することがあります。
2. 本サービスの全部または一部の変更または追加がお客様に重大な影響を及ぼすと当社が判断した場合は、当社はその変更または追加の内容を当社が適当と判断する方法によりお客様に通知するものとします。なお、当社は、本サービスの全部または一部の変更または追加によりお客様に損害が生じたとしても、当該損害について一切の責任を負いません。

第21条（禁止事項）
お客様は、本サービスの利用において以下の行為をしてはなりません。また、当社は、お客様が本サービスに関して、以下の行為を行い、または行うおそれがあると判断した場合、本サービスの利用停止その他適切な措置を講じることができます。
(1) 本規約に違反する行為
(2) 法令または公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為
(3) 当社または第三者に損害を与える行為、またはそのおそれのある行為
(4) 本サービスないし当社の活動を妨げる行為、当社または第三者の信頼を毀損する行為、もしくは、そのおそれのある行為
(5) 当社または第三者の本サービスの利用に用いる設備等もしくは本サービスの運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
(6) 本サービスを改変し、またはリバースエンジニアリング（主に、内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換することを指します）、逆コンパイル、逆アセンブル等すること
(7) 本サービスを通じて提供される情報を改ざんする行為、または提供側の事前の同意なく第三者に開示する行為
(8) 当社の事前の承認なく、本サービスの目的に反して営利目的等のために本サービスを利用する行為
(9) 本サービスの利用に関連する権利および義務の全部または一部を第三者に譲渡･貸与する行為またはそれに準ずる行為
(10) 当社または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害する行為または侵害するおそれのある行為
(11) 政治活動･宗教活動･犯罪的行為またはそれらにつながる行為
(12) 前各号に準ずる行為
(13) その他、当社が不適切と判断する行為

第22条（責任の免除）
1. お客様は、本サービスを本規約に基づきお客様の責任においてご利用されるものとし、当社はお客様の本サービスのご利用およびご利用の結果について、当社に帰責事由がある場合を除き、一切責任を負いません。
2. 当社は、本サービスにおいて当社が提供する本サービスが正常に作動することおよび将来にわたり正常に作動すること、ならびに、本サービスが対象ヘルシオ以外の当社製のウォーターオーブン「ヘルシオ」において利用できることを保証しません。また、本サービスが正常に作動しないことおよび本サービスが利用できないことによりお客様が損害を被った場合、当社は当該損害に関して一切責任を負いません。
3. 対象ヘルシオの登録または登録削除に関してはお客様の責任で行っていただきます。お客様がこれらの行為を行ったことによって、お客様または第三者に発生した損害については、当社は一切責任を負いません。
4. 対象ヘルシオ及び本サービスを他利用者と共同でご利用いただく場合、お客様は他利用者が本規約に規定された内容に同意し、遵守することを当社に保証いただいた上で本サービスを利用させてください。他利用者が本規約に同意されず本サービスを利用されたことによって、お客様または他利用者に発生した損害については、当社は一切責任を負いません。また、対象ヘルシオが聴き取った周囲の第三者の音声に対しても同様とします。
5. 当社は、お客様が本サービスを通じて提供された情報によって、他利用者あるいは第三者との間に生じた権利侵害等の紛争に関して一切責任を負いません。
6. 本サービスのご利用にあたり、お客様が第三者に損害を与え、または第三者との間で紛争が生じた場合は、当社に帰責事由がある場合を除き、お客様の費用と責任で解決していただきます。
7. お客様による過誤、管理不十分、または第三者による不正使用等、当社の責に帰さない事由よりお客様または第三者が損害を被った場合、当社は当該損害に関して一切責任を負いません。
8. お客様の本サービスのご利用にあたり、本サービスに関し、対象ヘルシオに設定または登録したデータが破損、消失または変更された場合は、当社に重大な帰責事由がある場合を除き、当社は一切責任を負いません。
9. 当社は、お客様が本サービスを通じて得た情報およびデータに関し、その正確性および特定の目的への適合性等について、いかなる保証もしません。また、これらの情報およびデータによりお客様または第三者が損害を被った場合、当社に帰責事由がある場合を除き、当社は当該損害に関して一切責任を負いません。
10. お客様が本サービスの利用のために登録された対象ヘルシオを第三者に譲渡することにより所有者を変更する場合は、その登録を行ったお客様が速やかに当社所定の手続を行って下さい。お客様が所定の手続を怠った場合に発生した損害に関して、当社は一切責任を負いません。

…シャープクラウドサービス　利用規約

11. お客様が第17条（当社による本サービスの利用停止または利用登録の抹消、登録情報の削除）第1項に基づく利用登録の抹消を行われたことによってお客様または第三者が不利益を被った場合、当社は当該不利益に関して、当社に帰責事由がある場合を除き、一切責任を負いません。
12. 当社は、本サービスが第三者の知的財産権およびその他の権利を侵害していないことを何ら保証するものではなく、お客様その他の第三者が本サービスに関連して直接的または間接的に被ったいかなる損害についても責任を負いません。
13. 本サービスは、入力された音声データをテキストデータに変換する音声認識技術および認識データからお客様に対して各種の情報提供等を行うため言語処理技術を利用しています。当該音声認識技術および言語処理技術の精度および本サービスの動作保証をはじめ、お客様の特定の使用目的への適合性、使用結果の完全性、有用性、的確性、信頼性などについて、当社は一切の責任を負いません。
14. 本サービスは、当社が指定するサーバーに自動的に接続を行います。当社が指定するサーバーで提供される情報の完全性·有用性·正確性などについて、当社は一切責任を負いません。
15. 当社は、本サービスに瑕疵が発見された場合、第18条（お客様への通知·連絡）で規定した方法により、お客様に対し瑕疵のある旨を通知するとともに、瑕疵のない本サービスを提供するか、または当該サービスの瑕疵を補修すべく努めますが、その実現を保証するものではありません。
16. 前各項に関し当社に帰責性がある場合において、当社が責任を負う範囲は、当社に故意または重過失がある場合を除き、社会通念上、債務不履行または不法行為から通常発生するものと考えられる損害（いわゆる通常損害）に限られるものとします。
17. 本サービスの利用に関連して、お客様が当社に損害を与えた場合は、お客様はその損害を賠償しなければなりません。
18. お客様が未成年の場合は、親権者等法定代理人の同意を得た上で本サービスをご利用下さい。その場合、本規約においてお客様が負うべき責任については、ご利用を同意された法定代理人に負っていただきます。

第23条（コンテンツの取り扱い）
当社は、提供コンテンツについて、譲渡及び再許諾できず、非独占的な、本サービスでの利用を唯一の目的とする利用権を、お客様に対してのみ、許諾します。提供コンテンツにかかる著作権その他一切の知的財産権は、当社または第三者に帰属します。お客様は提供コンテンツを利用権の範囲を超えて利用してはいけません。

第5章　その他

第24条（お問い合わせ）
本サービスに関するお問い合わせは、以下のお問合わせページからお願いいたします。
http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html

第25条（地位の譲渡等の禁止）
お客様は、当社との本規約に基づく本サービスのご利用に関わる権利および義務を第三者に譲渡し、賃貸しまたは担保に供することはできません。

第26条（知的財産権）
本サービスに係る知的財産権は、当社または第三者に帰属します。本規約によるお客様への本サービスの提供は、お客様に対する何らかの権利移転等を意味するものではありません。

第27条（輸出入関連法令の順守について）
1. お客様が、ご自身で所有する本規約の対象となる対象ヘルシオを日本国外に持ち出す場合等、日本国または諸外国の輸出入に関する法令等（以下「輸出入関連法規」といいます）の適用を受ける場合には、輸出入関連法規を遵守するものとします。お客様は、本項の規定に違反した行為により生じるいかなる問題についても、お客様自身の責任でこれを解決するものとします。
2. 対象搭載ソフトウェアは、外国為替および外国貿易法、U.S.Export Administration Regulationsを含む日本及びアメリカ合衆国の輸出管理に関する法令に基づく規制対象であり、その他の国における輸出入規制対象であるかもしれません。お客様は、すべての当該法令を遵守するとともに、対象搭載ソフトウェアの輸出、再輸出又は輸入に際しては、関係するライセンスを取得する必要があることにご同意いただきます。対象搭載ソフトウェアは、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア、その他米国が輸出制限措置を講じている国もしくはその国民·居住者においてダウンロードし、又はこれらの国もしくはその国民·居住者に向けて輸出もしくは再輸出できません。また、対象搭載ソフトウェアは、日本、米国その他の国の政府が公表する輸出禁止リストに掲載されている者に対して輸出もしくは再輸出できません。

第28条（本規約の適用または変更）
1. 当社は、当社が必要と判断した場合は、お客様に通知することなく随時本規約を変更することができます。
2. 本規約の変更後の内容については、当社が別途定める場合を除いて、本サポートサイト上に掲載することによりお客様に通知するものとし、本サポートサイトに掲載された時点から変更の効力が生じます。変更の効力が生じた後、本サービスを利用されたお客様は、本規約の変更内容に同意したものとみなします。

第29条（準拠法）
本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法を適用します。

第30条（専属的合意管轄）
お客様と当社との間の本規約および本サービスに関する紛争については、被告の住所地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則
本規約は、2017年8月9日に発効するものとします。

シャープ株式会社

無線LAN機能に関する仕様

通信方式	無線LAN 2.4GHz帯 (IEEE802.11b/g/n)
動作方式	下記、2つのモードのどちらかを選択して利用します。 a)「シャープクラウド」モード(工場出荷時の設定) 当社独自サービスを利用するためのモード b)「ECHONETLite」モード ECHONET Lite規格書 Version1.10に準拠したモード ECHONETLite機能の対応状況に関しては、シャープサポートページをご覧ください。

- 工場出荷時は、ネットワークに接続しない設定になっています。
- 「ECHONETLite」は一般社団法人エコーネットコンソーシアムの商標です。
- 無線モジュールの技術基準適合認証番号について

Ⓡ001-P00852
Ⓣ D17-0071001

サポートページのご案内

クラウドサービス「COCORO KITCHEN」

■ 無線LAN機能の設定方法

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/cloud/index.html

■ 話しかけかた

献立相談を体験していただけます。

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/cloud/trial.html

■ ヘルシオ クラウドサービス「COCORO KITCHEN」ご利用ガイド

無線LANの接続手順、献立相談やスマートフォンとの連携方法などを
動画で確認いただけます。

はじめよう編 | はなしかけてみよう編 | 我が家に合わせよう編 | スマホと連携編

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/visualguide.html

■ 専用アプリ「COCORO KITCHEN」のダウンロード

https://cboard.cloudlabs.sharp.co.jp/cocoroapp/download/kitchen/

お問い合わせ

■ Q&A情報など

http://www.sharp.co.jp/support/healsio/index.html

ヘルシオ設定 訪問サポート

ご購入後の有料サポートメニューをご用意しています。

詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

http://www.sharp-sek.co.jp/home/healsio/index.htm

■ＱＲコードについて
スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください) 誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。
ＱＲコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

シャープ株式会社 本　　社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in Thailand
AX-XW400シリーズ/AX-AW400シリーズ
TINSJA419WRRZ 17D－ ①